

News Release

2018年9月25日

報道関係 各位

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社

コカ・コーラ ボトラーズジャパン **ESG 投資指標の「DJSI Asia Pacific」構成銘柄に選定**

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社（本社:東京都港区 代表取締役社長:吉松 民雄）は、世界の ESG(環境・社会・ガバナンス)投資の代表的指標である「Dow Jones Sustainability Indices（以下、DJSI）」のアジア・太平洋地域版である「DJSI Asia Pacific」の構成銘柄に初めて選定されました。今年度は同地域における主要企業約 600 社から、当社を含む上位 150 社（うち日本企業 75 社）が選定されました。

DJSI は、アメリカの S&P Dow Jones Indices 社、およびスイスの投資顧問会社 RobecoSAM 社とが共同開発した株式指標であり、世界の大手企業 3,400 社以上を対象に、経済・環境・社会の 3 つの側面から綿密な調査を実施し、その評価をもとに持続可能性（サステナビリティ）に優れた企業を選定するものであり、ESG 投資の世界的指標として、重要な投資先を選ぶ際の基準となっています。

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社は、引き続き、共創価値（CSV[※]）を最も重要な経営課題の一つと位置づけ、社会的責任に関する国際規格である ISO26000 に則った CSR をさらに進化させ、「健康」「環境」「コミュニティ」という三つの柱にそって、事業活動を通じた社会課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※CSV: Creating Shared Value

MEMBER OF
Dow Jones
Sustainability Indices
In Collaboration with RobecoSAM 

【参考】DJSI ウェブサイト

<http://www.sustainability-indices.com/>

以上